

SDGs とは？

SDGs は 2015 年に国連が新たに設定した 2030 年に向けた「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals) です。

国際社会の共通課題に対する 17 の目標とそれに対応する 169 のターゲットから構成されています。

簡単に言うと「世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を、世界のみならず 2030 年までに解決していこう」という計画・目標のことです。



株式会社フェニックスが取り組む SDGs

フェニックスグループは創業以来、鹿児島県産の豊富な食材を使い「食」を通じて美味しさと健康を提供して参りました。これからの未来に向けて、新たな社会的価値創造に挑戦する企業としていきいきとこれまで以上に貢献して参ります。

グループを取り巻く社会課題から「貧困」「健康」「食品」「環境」「雇用」を SDGs の重点課題として選定しました。

各事業所のスキルとノウハウを生かし、社会問題の解決に取り組みながら社会とともに持続的に成長してまいります。



2030 年までに、全ての人々、特に貧困層及び幼児を含む脆弱な立場にある人々が一年中安全かつ栄養のある食料を十分得られるようにする。

【主な取り組み】

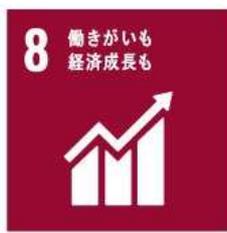
- ・高齢者及び児童養護施設などの団体、一人親世帯など貧困層など脆弱な立場で厳しい方々などへの支援提供する取り組み。



2030年までに、疾患による死亡率を「食」を通じ健康メニューを提供し予防や治療に取り組み減少させる。

【主な取り組み】

- ・健康メニュー提供



2030年までに誰もが不平等な扱いを受けることなく、継続的な雇用と働き甲斐のある仕事、職場環境をつくり常に維持改善することを大切にします。

【主な取り組み】

- ・雇用の創出と誰もが平等で働き甲斐のある職場環境づくり



2030年までに地元食材を使いこれまで以上に地産地消に取り組んで行くと共に「食材廃棄ゼロ」を掲げ食品ロスを減少させる。また、資材包装容器などのプラスチック製品からリユースできる素材に切り替え地球環境の保全に努める。

【主な取り組み】

- ・地産地消の取り組み。
- ・廃棄食材の活用とプラスチック製品の削減による地球環境を配慮した運営。

SDGs 達成のため、まずは、できることから一つずつ取組んで参ります。環境や人権問題は一朝一夕で解決できるものではありませんが、ひとりひとりができることを愚直に取り組んでいくことが、SDGs 達成のための正攻法であると思っております。